

博物館のあり方に関する基本的な考え方概念図

県民

自己実現
社会参画・貢献
次代・地域の担い手

- ・来館（展示の見学・相談）
- ・博物館行事への参加
- ・サポートスタッフ
- ・博物館活動への参画
- ・運営方針の決定や評価への参画
- ・資料の寄贈・寄託
- ・資料の公開（展示・閲覧）
- ・生涯学習支援（各種博物館教室・講座の実施）
- ・学校教育支援
- ・各種データベースの公開

県立博物館

<博物館設置の理念と目的>

生涯学習の観点を含む新たな文化振興の拠点へ

- 人間力の視点から**
 - ・生涯学習の拠点
 - ・次代の担い手の育成
 - ・県民参画による博物館活動と文化振興に携わる人材の育成
- 地域力の視点から**
 - ・地域文化の継承
 - ・地域づくり、地域課題解決、地域文化の創造
 - ・地域アイデンティティの明確化・発信の場
- 市町や民間博物館と創造力を高める視点から**
 - ・ネットワークの中核的施設
 - ・県立でなければできないことの明確化

<博物館に求められる機能>

博物館の基本的な機能（タテ糸の機能）

地域・人の交流機能（ヨコ糸の機能）	①収集・収蔵機能	②調査・研究機能	③展示・情報発信機能	④閲覧・レファレンス機能	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生涯学習機会の提供 ・学校教育との連携 ・県民とともに作る博物館 ・県民とともに成長する博物館 ・全県をフィールドとする活動の展開 ・県民等との協働による活動の展開 ・自館の人材育成 ・県内博物館の人材育成・技術支援
	①学習支援機能	・安全かつ効率的な収蔵環境確保	・学芸員の人員確保	・資料閲覧・レファレンス機能による資料活用の幅の拡大	
	②県民参画機能	・収集・収蔵方針の策定	・他機関との共同研究	・従来の固定的な常設展示の見直し	
	③地域活動機能	・地元保存主義	・客員研究員等の参画。	・県内の博物館等と連携した館外展示	
	④人材育成支援機能	・県内の資料収集ネットワークの構築	・地域課題解決や地域振興に資するシンクタンク機能	・「三重県」を内外に発信	

<基本的な性格>

- 三重県の自然と歴史・文化を総合的に捉える「総合博物館」
- 「みえの博物館」ネットワークの中核としての博物館
- 各機能が有機的に連動した博物館
- 博物館資料を幅広く活用する博物館
- 誰もが自由に利用・参画し、楽しみながら学べる博物館

みえの博物館

市町・民間博物館

他の文化振興拠点

学校・地域

大学・研究機関

文化と知的探求の拠点づくり

連携

連携

連携

連携

- ・人材育成支援
- ・共同調査・研究
- ・資料収集・収蔵方針
- ・資料収蔵ネットワーク
- ・企画展、展示会やフィールドワークの共同開催

- ・公文書館機能の併設や一体的整備の検討
- ・図書館や美術館、生涯学習センター等との連携

- ・遠足・社会見学
- ・出前授業
- ・市町や団体、県民などとの協働によるアウトリーチ活動（地域資料の収集、調査、館外展示）

- ・共同研究
- ・客員研究員・協力研究員の調査・研究への参画